

主な記事

新年のあいさつ 2
 日置市成人式 4
 税の申告相談・税制改正のお知らせ 6
 まちの話題 8
 水道料金改定のお知らせ 16
 下水道料金改定のお知らせ 18
 インターネット接続でお悩みの方へ 19
 市民の広場 22

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

とびおと

HIOKI JOURNAL JAN.2007



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)
 総人口 52,879人(19)
 男 24,683人(5)
 女 28,196人(14)
 世帯数 22,307 (16)
 1月1日現在()は前月比
 市の面積 253.05km²

今月の紙



元旦の早朝、日吉運動公園で行われたニューイヤージョギング2007。参加者は新年の幕開けとともに新年に合わせた2007kmを思い思いのペースで走り、さわやかな汗を流しました。

20 平成19年1月号

発行/日置市役所
 総務企画部企画課
 〒899 2592
 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 TEL 099(273)2111
 FAX 099(273)3063
 東市来支所
 TEL 099(274)2111
 日吉支所
 TEL 099(292)2111
 吹上支所
 TEL 099(296)2111
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

わが地域

田之湯自治会(東市来地域)

住民の融和を図り、心豊かで住みよい地域づくり



▲左から松島記久子さん、松島幸吉会長、秋嶺健さん

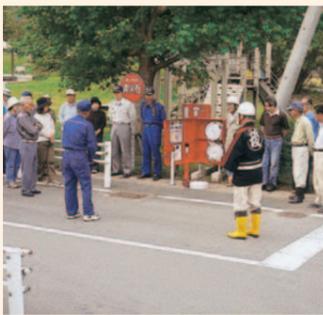
東市来地域湯之元地区の西部に位置する田之湯自治会には、平成十九年一月現在で四百四十三世帯、千二十一人が暮らしています。

大正十年に田んぼの中から発見された田之湯温泉を中心に周辺には温泉宿や旅館、住宅などが建ち並び、今では、JRやバスなどの交通の利便性のよさから、西側にも新しい住宅が建ちはじめ、人口は増加傾向にあります。



▲子ども達の田植え体験

これまで田之湯自治会には公民館がありませんでしたが、昨年五月から住民の活動の拠点として活用できる田之湯公民館建設を計画。平成二十年完成に向けて準備を進めています。公民館建設にあたり、公民館の必要性や土地の確保、建設費の問題などについて、何度も話し合いを重ね、今年はこのまま運動会を今年は見見に変更し、十一月二十三日に湯之元地域で開催された「湯之元温泉の日」に合わせて、ふれあいフリー



▲防火ホース格納箱設置の際の消火訓練

マケット市を開催し、家で使われていない日用品やリサイクル品などを各世帯から持ち寄って販売したりと、住民の親睦交流を大切にしながら自分たちでできる公民館建設資金確保に取り組みました。

恒例行事といえば、子ども会や福寿会(老人クラブ)、青壮年部が中心となつて、平成十三年から毎年実施している子ども達の昔ながらの田植え・稲刈り体験、餅つき大会。年間を通しての作業で子ども達に収穫の喜びを体験させようといわれています。

田之湯には、温泉周辺の昔から人が住む地域と西側の新興住宅地があります。初めて見る顔も珍しくありませんが、行事にも住民全員が参加できるようにこれからも積極的なコミュニケーションづくりを心がけていきます。



▲いきいきサロン「湯の花会」の活動

年が明けました。三日には市成人式が行われ、振袖やスーツ、袴姿の新人が友人や恩師との久しぶりの再会を喜びあい、また、新たな門出に緊張しながらもこれからの夢や目標を見据えるまなざしに力がみなぎっているように感じました。いじめを苦にした自殺者が増える昨今、未来ある若者の死は心が悼み、これまで育ててくれた親やまわりの人の悲しみはかりしれません。家庭や学校、地域がサインを見逃さず素早い対応が必要と言われますが、自分自身が少しづつでも強くなることも大切なことです。いいきいき人で紹介した満尾さん。サラリーマンからバラ栽培農家に就農し、手探りの状態からスタート。様々な苦勞を乗り越えながら活動しています。何事も「苦あれば楽あり」満尾さんはそう言っています。今年の仕事始めはニューイヤージョギング2007で始まり、元旦出動三年目。初日とともに新年にあわせた2007kmを一年の目標を胸に走ります。辺りが明るくなり始めいよいよスタート。いい写真が撮れるようにと祈りながらカメラを構えていると「あつ!」初日に雲が「残念。苦あれば楽あり」いつの日かこの苦勞も報われる? ㊦





日置市長 宮路高光



平成 19年 新年の あいさつ



日置市議会議員 宇田 栄

新年明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、市政発足一周年を迎えた年ということもあり、無我夢中で走ってきた感があり、すがすがしい分野にわたりまして、皆様の温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。ここに新春を迎え、市の一層の躍進を期してまいります。

さて、昨年は、日置市として初めて、地方自治法の本旨に基づき、地域の総合的かつ計画的な行政運営を展開するための指針として総合計画が策定されました。旧四町の歴史や文化とこれまでの発展の成果を継承しながら、新しい都市像、概ね十七年度末における「目指すべき日置市の姿」を明らかにし、市政を進めていく上で最も重要な計画と位置づけ、それを実現するために市民と行政が協働してまちづくりの基礎を固められるよう着実な取り組みを進めることが必要だと考えます。

ところで、社会情勢は、急速に進展する少子高齢化をはじめ、明けましておめでとうございます。新春を迎え市民の皆様のご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。

日置市が発足してから二回目の新年を迎えましたが、合併後の課題であります地域の一体感も各地域の個性あるイベントや自治活動、文化・芸術活動などを通じて醸成されており、関係の皆様のご努力に感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内では相変わらずいじめや虐待、殺人・自殺、飲酒運転による重大事故、官製談合などの暗い事件が発生し大変憂慮される事態となっております。このような中であって、皇室では悠仁親王が誕生され国民等しく嬉しいニュースとなったところであります。

日置市では、七月の集中豪雨災害や水稲の作況不良などありましたが、そのほかは各地域振興のための各種施策が継続事業を中心に展開されるとともに、日置市行政改革大綱も策定され歳出削減等の取組みが始まりました。

また、国から地方へ権限移譲するための基本理念を盛り込んだ

混迷を続ける経済状況など、多くの課題を抱えながら大きく変動しています。一方では、IT関連や自動車業界などの躍進により、景気回復の兆しが見え始めておりますが、まだまだ、ひとりひとりが豊かさを感じるのには時間がかかりそうです。また、三位一体改革が推し進められ、「地方にできることは地方に」という掛け声のもと、地方分権と財政再建に向けての取り組みが本格的に動き始めています。

地方自治体を取り巻く環境は、依然厳しさを増しておりますが、本市におきましても、財政の健全化が目下最大の行政課題になっており、行政改革の推進に取り組んでいるところでございます。

今後、様々な事業を実施するに当たって、多くの市民との対話を積み重ね、連携を深めることを通じて、市民と協働のまちづくりを進め、これからも日置市の一体的な発展に努力してまいりますので、これまで同様に、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして多き年となりますよう心から祈り申し上げます。

だ地方分権改革推進法が成立し、地方分権は第二期の改革を迎えます。議会では、世界の恒久平和を願い、「非核平和都市宣言」を決議するとともに、市政健全化のため議論を重ね、九月には「行政改革調査特別委員会」を設置し、議員定数問題なども含めての調査を鋭意進めているところであります。

今年、日置市にとりまして成果の上がる年にしたいと願っておりますが、現下の状況は、景気の拡大が報道されますものの、地方はいろいろな面で依然厳しい状態が続いております。十二月議会を妙円寺小学校六年生が傍聴してくれましたが、「日置市をいい市、平和の日置市、自殺やいじめのない日置市、そして赤ん坊からお年寄りまで元気で過ごしやすい日置市にしてもらいたいです」と感想文に書いてありました。純真な思いに胸を打たれるとともに、これに応えるためさらに議論を尽くす必要があると痛感いたしました。

本年が市民の皆様にとりまして、すばらしい年になりますようご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

1月

- 初日とともに走ろう(1日) ▼ ニューイヤージュギング2006(1日) ▼ 吹上青松太鼓新春初打ち(1日) ▼ 市成人式(3日) ▼ 市消防出初め式(8日) ▼ 第14回知事と語る会(19日) ▼ 吹上アスパラ「かこしま農林水産物認証制度」認証(26日)

2月

- 第53回南九州美術展審査会(2日) ▼ 日置地区生涯学習推進大会(4日) ▼ 日置地区植樹祭(4日) ▼ 韓国延世大学バスケットボール部親善試合(5日) ▼ 上石津町との「友好都市宣言」継承締結式(11日) ▼ 「みんな登り窯を焚こう」開催(12日) ▼ 市生活研究グループ連絡協議会設立総会(13日) ▼ 第53回県下一周市郡対抗駅伝競走大会日置市通過(19日)

3月

- 「稲荷神社「お田植え祭」(3日) ▼ (株)アイ・ケー・フーズ立地協定調印式(16日) ▼ 明興テクノフロント日置工場落成式(17日) ▼ 船こぎ祭り(19日) ▼ たじまどん(21日) ▼ もちひつぱれ(21日) ▼ 第34回彼岸相撲大会(21日) ▼ 第5回チャリティースプリングコンサート in日吉(26日) ▼ 県道伊集院

4月

- 日吉線バイパス開通(27日) ▼ 国際交流員金信愛さん着任(1日) ▼ 諏訪之原踏道橋開通式(3日) ▼ 湯之元馬頭観音馬踊り(9日) ▼ 吹上温泉春祭り(16日) ▼ 市ジュニアオーケストラ入団式(22日) ▼ 市体育協会設立(28日) ▼ 平鹿倉二ジマス釣り大会(30日)

5月

- 「渚のあま塩館」オープン(2日) ▼ 第14回ふるさと港まつり(3日) ▼ 萩・伊勢神社棒踊り奉納(3日) ▼ ふきあげ図書館オープン(11日) ▼ 市民生委員・児童委員設立総会(12日) ▼ 市スポーツ少年団本部設立(12日) ▼ B&G東市来海洋センターでスイミングクラブ開講式(13日) ▼ 日吉リョクチク「かこしま農林水産物認証制度」再認証(16日) ▼ ウミガメ保護パトロール出発式(19日) ▼ 市誕生一周年記念式典が開催され、市のシンボル等(市花「うめ」市木「クロマツ」および市民憲章)を制定(20日) ▼ 伊集院健康づくり複合施設「ゆすいん」入浴者数100万人突破(20日) ▼ 市荒茶品評会(24日) ▼ 上市来中学校体育館完成(29日)

6月

- 井のり子氏(13日) ▼ 第10回吹上青松弓道大会(23日)

7月

- 現場からの教育改革リレーフォーラム in日置(8日) ▼ 第34回日置地区体育大会(9・16日) ▼ 第18回永吉川筏下り(11日) ▼ 第19回市屋内消火栓競技大会(11日) ▼ 国際青少年音楽祭 in日置(11日) ▼ こけけ王国花火大会(23日) ▼ 市小学校水泳記録会(24日) ▼ 伊集院総合運動公園内チェスト小鶴ドーム完成(27日) ▼ 吹上かめの子サッカー県大会(29・30日)

8月

- 伊集院地域コミュニティバス運行開始式(1日) ▼ 国際サングアートフェスティバル2006(6日) ▼ サマーコンサート in高山2006(11日) ▼ 北山の火振り(15日) ▼ 「妙円寺詣りの歌」暗唱大会(21日) ▼ 第2代「ミスひおき」決定(26日) ▼ 伊作太鼓踊り(28日)

9月

- 指定管理者制度導入(1日) ▼ 市総合防災訓練(3日) ▼ 市秋季畜産共進会(7日) ▼ 伊集院地域キッズフェスティバル(9日) ▼ 日置地区講演を聴く会「白

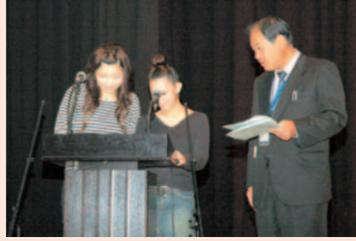
成人式を支えた31人の実行委員

成人式を影で支えてきた実行委員会(会長 大知佑介さん・伊集院北中卒)。4地域から選出された新成人の代表者31人で構成する実行委員会が中心となって10月から準備が進められました。

成人式当日までに2回の打ち合わせ会を開き、式典の役割分担や記念品選定などを話し合い、12月13日には式典のリハーサルを行いました。

また、委員は地域ごとに分かれ、記念樹の植樹も行いました。

華やかな成人式の舞台裏では、実行委員が一つ一つの流れを確認し、人生の晴れ舞台を成功させようと真剣に取り組んでいました。



村上 雄悟さん
(吹上中卒)

今、私は社会人として働いています。この仕事に就くきっかけは、祖父と父がこの仕事をしていたのを幼い頃から見てきて、祖父や父と一緒に働きたいと思ったからです。しかし、実際に仕事してみると肉体的、精神的に疲れてしまい、学生の頃に戻りたい、こんな仕事を選ぶのではなかったと考えることも少なくありません。

そんな私を支えてくれたのは、同じ職場の先輩方や友人、家族でした。何も分からない私に仕事のことだけでなくいろいろなことを教え、励ましてくれる先輩方、休みの日に一緒に遊んでくれる友人、いつも私の帰りを待っていてくれる家族がいたからこそです。社会人になって、自分は1人ではなく、色々な人たちに支えられながら生きているんだと身をもって感じる事ができました。

私のこれからの目標は、祖父や父のような大人になることです。ひとつひとつの行動に責任を持ち、家族や友人など自分を支えてくれるすべての人たちを大切に、自分も周りの人たちを支えてあげられるような大人になりたいと思います。

～新成人の抱負～

現代のこの社会の中、事件や事故で多くの命が奪われています。この世に誕生した尊い命を大切に、愛情豊かに育てていくためにも、私達、そして大人と呼ばれる若者が、親という立場になっていく上で命の大切さを考えていかなければいけないと思います。

人は一人では生きていけないという言葉の通り、私達は今まで、多くの方々に支えられてここまで成長することが出来ました。

これから私達は社会の中の多くの人と支え合い、強調しなければ何事も成しえないという先人達の教えを学びつつ、自らの意思を大切に、人生という長くて険しい道のりを自分の脚で一步一步歩いていきます。その中で、時には道を間違えることもあると思います。その時は厳しく、また温かく見守り正しい道へと導いて下さい。

そして、最後に両親に与えて頂いた素晴らしい命を大切に、自分らしく精一杯生きていきます。まだまだ未熟な私達ですが、これからもどうぞよろしく願い致します。



久保 一輝さん
(吹上中卒)

を忘れず、また、社会規範を大事にして、自分の行動に責任を持つとともに、生まれ育った自然と人情味あふれるこの郷土を誇りに、人間として一層大きく成長していきたい」と謝辞を述べ、決意を新たにしました。

人生の最も大きな節目ともいえる成人を祝福するとともに、

社会人としての自覚を認識し、郷土のために力を尽くそうとする意欲や自己の向上を目指す機会にと開催される成人式。大人への階段を一段上がった新成人はこれから社会の荒波にもまれながら、時代を担う大人へと成長していきます。

限りない未来への挑戦

516人が
誓いを胸に

一月三日、伊集院文化会館で日置市成人式がありました。今年、新成人を迎えたのは東市来地域百二十人、伊集院地域二百八十二人、日吉地域四十七人、吹上地域七十人の計五百十六人(男二百四十三人・女二百七十三人)。昨年より百七十三人少ない新成人でした。

式は、四地域から選出された実行委員会が中心となって十月から準備。当日は雨が心配されましたが、穏やかな天候となりました。会場には振袖やスーツ、袴姿の晴やかな新成人が続々と集まり、久しぶりの再会にあちこちで歓声が。

式典では宮路市長が「法律的にも社会的にも貴重な権利と義務を得たと同時に、国家社会に対して義務を負い、責任ある行動をとらなくてはなりません。洋々たる海原に大きな夢と希望

を乗せて船出する皆さんの輝かしい門出に当たり、将来ますます知性と心身を練磨し、優秀な若人として限りなく伸びて行かれるよう願っています」と激励、議会や各種団体代表者、恩師、保護者らが新成人の門出を祝いました。

これにこたえて実行委員の村上雄悟さんと久保一輝さんがそれぞれ抱負(要旨別掲)を述べ、春成晃樹さん(日吉中卒)が「私達新成人がこうして成人式を迎えられたのも地域や学校で世話になった多くの人が、そして何よりもこれまで優しく見守ってくれた親のおかげだと思います。普段なかなか口にはできませんが、私達一人一人の胸にはいつも『親への感謝の気持ち』で一杯です。これからは『感謝』という言葉をしっかりと心に刻み、地域や周りの人に感謝する姿勢



▲ 謝辞を述べる春成晃樹さん



▲ オープニングを飾る「吹上青松太鼓」

平成19年度市県民税申告相談日程表

地域	月日	曜日	午前		午後		地域	月日	曜日	午前		午後				
			公民会名	場所(時間)	公民会名	場所(時間)				公民会名	場所(時間)	公民会名	場所(時間)			
吹上	2月13日	火	坂元	伊作地区公民館(9:00~11:30)	上中之里	伊作地区公民館(13:30~16:00)	東市来地域	2月26日	月	田代東・西	田代公民館(9:00~11:30)	田代東・西	田代公民館(13:30~16:00)			
			東本町・西本町	伊作地区公民館(9:00~11:30)	北湯之元	南湯之元自治公民館(13:30~16:00)				梅木	梅木公民館(9:00~11:30)	柿之迫	柿之迫公民館(13:30~16:00)			
			緑ヶ丘・窪田宮坂・南宮内	伊作地区公民館(9:00~11:30)	南湯之元	伊作地区公民館(13:30~16:00)				下養母	下養母研修館(9:00~11:30)	下養母	下養母研修館(13:30~14:30)			
			亀原・花熟里	花熟里自治公民館(9:00~11:30)	東宮内・西宮内	伊作地区公民館(13:30~16:00)				大平	大平公民館(9:00~10:00)	坂之上下	坂之上下公民館(15:00~16:30)			
			ふもと・多宝寺小牧	伊作地区公民館(9:00~11:30)	小野浜	小野馬場自治公民館(13:30~16:00)				丸牧	丸牧公民館(10:20~11:20)	皆田東	皆田東公民館(13:30~15:00)			
			芋野	芋野自治公民館(9:00~9:40)	小野馬場・小野	小野馬場自治公民館(13:30~16:00)				麗上・麗下	長里地区公民館(9:00~11:30)	皆田西	皆田西公民館(15:15~16:30)			
	2月14日	水	下与倉	下与倉自治公民館(10:00~11:30)	上与倉	上与倉自治公民館(13:10~14:30)	伊集院	2月27日	火	大田下	大田下公民館(9:00~11:30)	古市・城之町上	古市地区公民館(13:30~16:00)			
			藤元	藤元自治公民館(9:30~10:30)	田之尻	田之尻自治公民館(14:50~15:30)				大田上	大田上公民館(9:00~11:30)	城之町	城之町公民館(13:30~16:00)			
			赤仁田	赤仁田自治公民館(10:50~11:40)	永野	永野自治公民館(15:40~16:30)				池田・未永	上方限公民館(9:00~11:30)	久木野々	久木野々公民館(13:30~16:00)			
			おろ口	おろ口自治公民館(9:00~9:50)	下田尻	中田地区公民館(13:30~16:00)				小原・市来	下方限公民館(9:00~11:30)	窪田・四郎園	上方限公民館(13:30~16:00)			
			瀬谷	瀬谷自治公民館(10:00~10:50)	中田尻	中田地区公民館(13:30~16:00)				本平・川畑	大田中公民館(9:00~11:30)	寺脇	寺脇公民館(13:30~16:00)			
			助代	助代自治公民館(11:00~11:40)	上和田	和田地区公民館(13:30~16:00)				大田上・大田中	大田中公民館(9:00~11:30)	郡上	郡上公民館(13:30~16:00)			
2月15日	木	おろ岡・下和田	和田地区公民館(9:00~11:30)	西原	吹上地区公民館(13:30~16:00)	院	3月1日	木	清藤	清藤公民館(9:00~11:30)	中神殿	中神殿公民館(13:30~16:00)				
		入来浜・今田	吹上地区公民館(9:00~11:30)	西原	吹上地区公民館(13:30~16:00)				郡下・平古	日置市中央公民館(9:00~11:30)	立野・中福良	日置市中央公民館(13:30~16:00)				
		小永吉	小永吉自治公民館(9:00~10:00)	天昌寺・浜田後	浜田後自治公民館(13:30~16:00)				妙丹寺	妙丹寺児童館(9:00~11:30)	妙丹寺	妙丹寺児童館(13:30~16:00)				
		原園・上草田	原園自治公民館(10:10~11:30)	新川原・永吉中和	永吉地区公民館(13:30~16:00)				野田・桑畑	野田公民館(9:00~11:30)	古城	古城公民館(13:30~16:00)				
		中草田・下草田	下草田自治公民館(9:00~11:30)	川久保	永吉地区公民館(13:30~16:00)				下神殿全区	伊集院北地区公民館(9:00~11:30)	飯牟礼下・腰善福	飯牟礼下公民館(13:30~16:00)				
		松下・七呂鍋谷・印口	永吉5区公民館(9:00~11:30)	梅里下・榎下	永吉地区公民館(13:30~16:00)				朝日ヶ丘	朝日ヶ丘公民館(9:00~11:30)	猪鹿倉	朝日ヶ丘公民館(13:30~16:00)				
2月16日	金	坊野下・坊野上	坊野地区公民館(9:00~11:30)	高田	高田自治公民館(13:10~14:00)	地域	3月5日	月	上神殿全区	上神殿公民館(9:00~11:30)	飯牟礼上	飯牟礼上公民館(13:30~16:00)				
		竜之瀬	竜之瀬自治公民館(9:00~10:00)	山手	山手自治公民館(14:20~14:50)				恋之原	恋之原公民館(9:00~11:30)	つつじヶ丘全区	つつじヶ丘公民館(13:30~16:00)				
		平鹿倉	平鹿倉地区公民館(10:20~11:00)	柱野	柱野自治公民館(15:10~15:30)				下土橋	下土橋公民館(9:00~11:30)	上土橋	上土橋公民館(13:30~16:00)				
		観音河内	自治会長宅(11:20~11:40)	今木場	今木場自治公民館(13:10~13:40)				中川	中川公民館(9:00~11:30)	竹之山	竹之山公民館(13:30~16:00)				
		中央	福祉センター(9:00~11:30)	日添	日添自治公民館(14:00~15:00)				麦生田西	麦生田中央公民館(9:00~11:30)	麦生田中	麦生田中央公民館(13:30~16:00)				
		桑木野	桑木野公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)				二湯・山田上	山田公民館(9:00~11:30)	草見・笠ヶ野	笠ヶ野公民館(13:30~16:00)				
2月19日	月	尾木場	尾木場公民館(10:30~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)	日吉	3月7日	水	遠矢ヶ原	草原公民館(9:00~11:30)	古里東・古里	中牟礼・中牟礼西	調訪公民館(13:30~16:00)			
		郷戸	郷戸公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)				下原・古の山	日新小学校体育館(9:00~11:30)	新橋・柿の谷	新橋・柿の谷公民館(13:30~16:00)				
		野下	野下公民館(10:20~11:30)	江口・川北	漁村センター(13:30~16:00)				城の下・中原・寺下	日吉中央公民館(2階大ホール)(9:00~11:30)	日置市中央公民館	日置市中央公民館(13:30~16:00)				
		上伊作田・元伊作田	中伊作田公民館(9:00~11:30)	江口・川北	漁村センター(13:30~16:00)				吉利籠・新町	中区公民館(9:00~11:30)	片町・池上	南区公民館(13:30~16:00)				
		観音河内	自治会長宅(11:20~11:40)	日添	日添自治公民館(14:00~15:00)				向江・尾之上	志賀・内門	熊須	天司・吉野	北区公民館(9:00~11:30)	田平・小吹	岩井田・諸正	扇尾公民館(13:30~16:00)
		中央	福祉センター(9:00~11:30)	中央	福祉センター(13:30~16:00)				元湯・向湯田	福祉センター(13:30~16:00)	鐘口	鐘口公民館(13:30~14:15)	南神之川	南神之川公民館(14:30~15:30)	宮田	宮田公民館(13:30~14:30)
2月20日	火	桑木野	桑木野公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)	各地域	3月9日	金	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所				
		尾木場	尾木場公民館(10:30~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		郷戸	郷戸公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		野下	野下公民館(10:20~11:30)	江口・川北	漁村センター(13:30~16:00)											
		上伊作田・元伊作田	中伊作田公民館(9:00~11:30)	江口・川北	漁村センター(13:30~16:00)											
		観音河内	自治会長宅(11:20~11:40)	日添	日添自治公民館(14:00~15:00)											
2月21日	水	元湯・向湯田	福祉センター(9:00~11:30)	元湯・向湯田	福祉センター(13:30~16:00)	各地域	3月10日	土	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所				
		赤崎	赤崎公民館(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		永山	神之川公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		神之川	神之川公民館(10:20~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		駅前・堀内	福祉センター(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		上床	上床公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
2月22日	木	中野	中野公民館(10:15~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)	各地域	3月11日	火	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所				
		美山	美山公民館(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		田之湯	福祉センター(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		鉾之原	鉾之原公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		立和名	立和名公民館(10:30~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		北山	北山公民館(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
2月23日	金	田之湯	福祉センター(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)	各地域	3月12日	水	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所	上記以外の申告、確定等	本庁、各支所				
		鉾之原	鉾之原公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		立和名	立和名公民館(10:30~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		北山	北山公民館(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		田之湯	福祉センター(9:00~11:30)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											
		鉾之原	鉾之原公民館(9:00~10:00)	高塚東西	高塚公民館(13:00~16:00)											

※詳細については、班回覧板等でお知らせします。

税の申告は忘れなく

市県民税や所得税などの申告の時期になりました。市では、平成19年度市県民税の申告相談を二月十三日(火)から三月八日(木)まで、左表(7頁)の日程で各公民館等を巡回して実施します。次の項目に該当する人は、最寄りの会場で申告してください。また、期間中に申告できない人は三月九日(金)から三月十四日(水)までに市役所および各支所で申告してください。ただし、土・日は除きます。

申告が必要な人

- ・営業、農業、不動産等の給与、公的年金以外の収入がある人
- ・給与所得者で勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていない人や年末調整をされていない人
- ・所得のない人で、ご自分の扶養親族にもなっていない人
- ・他に住所のある人の扶養親族になつていない人
- ・遺族、障害年金などの非課税の年金を受給している人

申告する必要がない人

- ・給与所得のみで年末調整をした人
- ・所得税の確定申告をする人
- ・年金収入のみで収入が、百四十八万円以下の人(ただし、六十五歳以上の人)

申告に持参するもの

- ・印鑑
- ・所得額算出に必要な資料
- ・給与所得の源泉徴収票、公的年金の源泉徴収票(ハガキ)、営業、農業、不動産等の収入額や販売額および必要経費など収支がわかる帳簿や領収書等(農業所得についても収支計算が原則です)
- ・控除額算出に必要な資料
- ・生命保険料、共済掛金等の支払証明書、社会保険料の領収書または支払額がわかる書類、障害者控除を受けられる人は、障害者手帳等の証明となるものまたは障害者控除対象者認定書(福祉事務所が発行)

平成19年から税源移譲により住民税・所得税の税率が変わります。

地方公共団体(都道府県・市町村)が自主的に財源確保を行い、住民にとって真に必要なサービスを自らの責任でより効率的に行えるよう国税から地方税へ、税そのものの形で税源移譲が行われます。このため、所得税と住民税の税率が次のようになります。

住民税の税率

課税所得	標準税率	
	市民税	県民税
200万円以下の金額	3%	2%
700万円以下の金額	8%	
700万円超の金額	10%	

課税所得	標準税率	
	市民税	県民税
一律	6%	4%
合わせて10%		

所得税の税率

課税所得	税率
330万円以下の金額	10%
900万円以下の金額	20%
1,800万円以下の金額	30%
1,800万円超の金額	37%

課税所得	税率
195万円以下の金額	5%
330万円以下の金額	10%
695万円以下の金額	20%
900万円以下の金額	23%
1,800万円以下の金額	33%
1,800万円超の金額	40%

※ほとんどの方は、平成19年1月分から所得税が減り、その分6月分から住民税が増えることになりませんが、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりませんが、実際の負担増減額には定率減税の廃止等による影響があることにご注意ください。

所得税の確定申告は税務署へ

平成18年度分の確定申告が2月16日から税務署で始まります。申告期限は3月15日ですが期限間近になると大変混雑しますので、余裕を持って早目に申告してください。

年金受給者の確定申告書記載相談のご案内

公的年金のみの収入の人で確定申告が必要な人および還付を受けられる人を対象に昨年引き続き、右表のとおり相談会場を設けますので、必要書類をご持参のうえ最寄りの会場で申告してください。なお、地区割については班回覧等でお知らせします。

対象地域	日 程	場 所
日吉地域	2/2(金)	日吉中央公民館2階ホール
伊集院地域	2/5(月)~2/7(水)	日置市中央公民館大会議室
東市来地域	2/8(木)~2/9(金)	東市来保健センター
吹上地域	2/8(木)~2/9(金)	伊作地区公民館

※相談時間は午前9時~12時、午後1時~4時です。
※各会場とも大変混雑しますので、時間には余裕を持っておいでください。
※申告は、基本的に納税者ご自身で作成していただき、職員は作成の助言を行う「複数面談方式」による「自書申告」で行いますので、事前に手引き等を参考に作成をお願いします。

【お問い合わせ先】

- ◇所得税等国税関係 伊集院税務署 ☎273-2543
- ◇市県民税関係 日置市役所 本庁 ☎273-2111 東市来支所 ☎274-2111 日吉支所 ☎292-2111 吹上支所 ☎296-2111



保育園の年長児と小学一年生が共に学び、幼児教育の充実を図ろうと「日置市幼児教育センター事業」研究発表会が、十二月八日、東市来文化交流センターで開催されました。

この事業は、市が文部科学省から指定を受け、平成十七年度

から二カ年にわたり実施。園児・児童らは、保育士と教諭の指導のもと、遊びを交えながら協調性や学習に対する積極性を養いました。

全体会では、市幼児教育支援センター保幼小連携アドバイザーの高橋信夫先生、鶴丸小学校の

保育園児と小学一年生が共に学ぶ！

「日置市幼児教育センター事業」研究発表会

尾崎聡子教諭、鶴城寺保育園の有馬ユキ保育士の研究発表や保護者を交えての意見交換が行われ、保育園から小学校へ入学した子どもたちへの精神的なケアの大切さを確認しました。

また、「幼児教育の充実へ向けて」をテーマに東京成徳大学助教授の神長美津子先生の講演があり、有意義な研究会となりました。



▲全体会での研究発表



▶意見交換では会場からも積極的に参加



また、「ボウさんの雪だるま」などの映画上映でも楽しいひとときを過ごしました。

**親子で
絵本と映画を楽しむ！**
こけけおはなし会

十二月九日、東市来図書館で、こけけおはなし会が開催され、市内の幼児や小学生とその保護者ら四十二人が参加しました。

里之園亜希さん（中央自治会）のエレクトーンの音色に合わせて「マツチウリの少女」の読み聞かせを行うと、子どもたちは、目を輝かせて聞き入っていました。

悪天候にもかかわらず 1千人が『晩秋の高山』を満喫！

高山ふるさと秋まつり



▲尾木場の柵田でメダカを鑑賞

十一月二十六日、東市来養母の高山地区で、高山ふるさと秋まつりが開催されました。

当日は早朝から風雨が激しく、開催が心配されましたが、市内外から一千人ほどが訪れ、晩秋の高山を楽しみました。

同地区は、過疎・高齢化が進行しており、この秋まつりは、地元の人たちが、地域に残る豊かな自然や歴史を生かした体験型の祭りとして始め、今年で五回目。参加者は、野下自治会のかずら工藝、尾木場自治会の柵田で泳ぐ「めだか」の鑑賞・



▲ひよっこ踊りで会場は笑いの渦に…



▲地元婦人会がフラダンスを披露

散策、桑木野自治会での竹炭・竹細工作り、メイン会場の高山交流センターでの餅つき・丸太切り競争を思い思いに楽しみ、地元の人たちと交流を深めました。

同センターの体育館では、いちき串木野市の同好会の皆さんが、「日向ひよっこ踊り」、地元婦人会の皆さんの「フラダンス」などが披露されました。



▲野下「かずら工藝」ではかご作りに挑戦！



▲メイン会場で行われた「丸太切り競争」

また、地元の野菜をふんだんに使った豚汁や柵田米で作ったおにぎり、白菜、大根などの新鮮な農産物などが販売されました。



▲雷雨による競技中止でも残って釣りを楽しむ人も！



▲メイン会場「餅つき」



▲桑木野では竹炭作りも学びました

第十四回市ジュニアオーケストラ定期演奏会が十二月十七日、伊集院文化会館でありました。演奏会は四部構成となっており、今年は賛助出演として、伊集院北中学校が参加しました。また、オーケストラの指導者を代表して、原口信広先生が「演奏会というものはステージ上だけでなく、会場全体で盛り上げるもの。この演奏会をもっと市民の方に知ってもらい、観客と共にすばらしい演奏会にしたい」とあいさつしました。

会場には子どもから大人までたくさんのお客が訪れ、会場を包み込むような素晴らしい演奏に聴き入っていました。



▼賛助出演の伊集院北中学校の演奏
オーケストラの演奏に観客は皆、聴き入っていました

市ジュニアオーケストラ定期演奏会



24th UME Marathon Jogging

第二十四回いじゅういん梅マラソンジョギング大会が十二月十日、伊集院総合運動公園陸上競技場を中心としたコースで開催され、二千四十一人の参加者はそれぞれ思い思いのペースでさわやかな汗を流しました。市内参加者の上位入賞者は次のとおりです。(敬称略) 3位まで

- 2キロコース
 - 一般女子 1位 富奥裕子
 - ファミリー 1位 上吹越ファミリー
 - 3キロコース
 - 一般男子 1位 木場慎二
 - 2位 元山哲郎
 - 4キロコース
 - 中学生男子 1位 有村優樹
 - 2位 藤脇孝哉
 - 3位 山下大貴
 - 5キロコース
 - 高校生男子 2位 栗尾明里紀
 - 59歳以下男子 1位 柿内和浩
 - 60歳以上男子 2位 本村敏英
 - 39歳以下女子 2位 野崎 香
 - 59歳以下女子 1位 富奥裕子
 - 3位 入木奈穂美
 - 10キロの部
 - レーサー 1位 川口陽平
 - 2位 小園勇作
 - 3位 富迫俊佑
 - 1位 下野青海
 - 2位 早馬 仁
 - 3位 中崎翔太



▲オーケストラ指導者の原口信広先生



「まるごと伊集院フェスティバル」で献金活動



交通遺児へ献金

十二月九日、十日に開催された「まるごと伊集院フェスティバル」で交通遺児への献金活動が実施され、二日間で四万八千七百六十円の善意が寄せられました。

十二月十三日、寄せられた献金は末永義弘実行委員長から定信彦日置警察署長へ「交通事故は私たちにあって大変身近な問題。不幸にも親を亡くされた方にお役立てください」と手渡されました。

このお金は、(財)鹿兒島県交通被災者たすけあい協会に献金されました。



十二月九日から十日までの二日間、伊集院総合運動公園で「まるごと伊集院フェスティバル」があり、市内外から訪れたたくさんのお客さんににぎわいました。

農業や商工業など、各産業にかかわる人やまちづくり団体などが一堂に集まり、伊集院地域の魅力をPRしようと始まったこのイベントは今年で十二回目を数えます。

会場にずらりと並んだ農産物や加工品などの特産品販売コーナーは朝早くからたくさんのお客でにぎわい、一万人に振舞われる恒例の伊集院鍋も大盛況でした。

九日の午後からは、あいにくの雨となりましたが、ステージを装飾するなどして、子どもたちの踊りや演奏などのステージイベントも最後まで盛り上がりました。

まるごと伊集院フェスティバル



▲バイキング給食を楽しむ児童

冬休みを目前にした十二月二十一日、学校で最後の給食の日... 扇尾小学校でバイキング給食が実施されました。

扇尾小・クリスマスバイキング給食

サンタがやってきた!



▲サンタさんからのプレゼントに喜ぶ児童

給食の時間を知らせるチャイムが鳴ると子ども達がさっそく集まって来ました。給食委員が先生と共に料理の配膳をし、諸伊地知茜さんが中心になって、

地域産業祭・農業祭を開催

各会場は多くの人でにぎわいました!



12/17 JA農業祭



12/2 中区祭り

JA農業祭が開催され、会場となったAコープ日吉店駐車場では、芸能発表や日吉農業きぼる会など地域の方々の出店などがあり、終日多くの来場者でにぎわいました。

当日はあいにくの雨模様、会場内に設けられた特設ステージでは日置小ダンス同好会「エンジェルガール」によるダンスや少林寺流錬心館の日置地区支部による演武など予定していた各種団体の演芸も披露され、来場者を楽しませました。

中区自治公民館では、野菜品評会を始め、婦人会や子ども会、吉利保育園児の芸能発表、鹿児島大学生で田舎暮らしをしたいと単身で地元に住む木山さんとその友人によるギターの弾き語り、第11回日吉よかとい写真コンテストの審査発表など恒例の中区祭りが行われました。

また、女性部や青壮年部による、うどん・森護川団子・わたあめ・甘酒・焼き鳥・おもちなどのお店が出て、買い求める客などで終日にぎわいました。



12/24 第1回北区産業祭



12/24 南区祭り

昨年5月に完成した真新しい北区自治公民館で開催された「第1回北区産業祭」は、これまでの「やさしい品評会」から名称を変更したもので、地元住民が丹精こめて育てた野菜が数多く集まり品評会が行われました。

この品評会の後には恒例となっている「出品野菜のセリ」。新鮮で安心安全と市価より安い値段で次々と競り落とされ、また、村づくり事業で取り組んでいる大豆の販売とその大豆を100%使用した手作り豆腐も人気を呼び、会場は終日にぎわいを見せていました。

南区自治公民館で行われた「南区祭り」は、野菜品評会での益金や村づくり事業で取り組んでいる甘しょの収益金をもとに祭りを開催。

祭りでは、子ども会によるバザーや女性部・青壮年部による豚汁・うどん・そば・わたあめ・焼き鳥コーナーもにぎわい、地元住民が楽しみのビンゴゲームやお楽しみ抽選会では一喜一憂しながら盛り上がっていました。

地域防犯に期待!

せつぺとべ防犯パトロール隊

せつぺとべ防犯パトロール隊の結成式および出発式が十二月二十二日、日置警察署や各自治会長、学校関係者など関係者約五十人が参加し日吉支所駐車場で行われました。

今回、パトロール隊結成にあたり、巡回する自動車に装着する青色回転灯やマグネットシートなど、パトロール用品の購入資金を日吉町商工会が助成(防犯街路灯運営管理事業費)。この事業費の一部は、地域内に立地する小正醸造(株)・メテック九州(株)の二社が街路防犯灯の設置費や電気代等の維持管理費に、昭和四十五年から毎年商工会に寄付している資金から活用されています。



活動に取り組む8人の隊員(写真上)とパトロールカー(写真左)

「明日の日吉を語る会」が開催されました!

明日の日吉を語る会が11月28日、日吉中央公民館で地域内の各種団体(自治会・高齢者クラブ・各種女性団体・4Hクラブ・PTA)から約80人が参加し開催されました。

この語る会は、日吉各種女性団体連絡協議会が初めて主催したもので、合併から一年経過し行政区域も大きくなったことから日吉地域選出の3人の市議会議員を交え地域内外の現状など様々なことを語ろうと、各種団体に呼びかけ実施したものです。

会では、3市議の地元に対する思いと市政への取組みについて話があった後、参加者との意見交換が行われました。その中で、「日吉は他の地域よりも元気がないのでは?」との参加者からの意見に対し、同じ参加者で4Hクラブ会員から「日吉は恵まれている所。もっと日吉に住む若い人から高齢者までが、組織を通じてお互い手を取り合って元気ががんばる事が大事」と頼もしい意見や他にも向上的な意見が出され、予定された時間が足りないほどの有意義な会となりました。



▲会場となった「日吉中央公民館大ホール」

人材育成事業で先進地に学ぶ

下与倉自治会が鹿屋市柳谷町内会を視察



「行政に頼らない地域づくり」を掲げ、住民総出の生産活動を通して、過疎高齢化対策に立ち上がっている鹿屋市柳谷町内会に学ぶと十二月三日、下与倉自治会役員ら二十五人が先進地研修を行いました。

現地では豊重哲郎会長自らが案内、家畜ふん尿の無臭化に取り組みも着目した土着菌について熱心に説明しました。また、同菌を利用した有機肥料を使い栽培したカラライモを原料に、独自商標焼酎「やねだん」を販売するなど、自主財源確保の取り組みが紹介されました。

「住民の協働と感動しかない」と豊重さん。地域ぐるみで知恵を絞る、参加意識を高めることの大切さを教えてくれました。

この研修は、日置市人材育成研修事業補助金を利用して、実施されています。



心つながる助け合い活動

更生保護女性会歳末助け合い

吹上町更生保護女性会がこのほど、歳末助け合いとして刑務所や福祉施設にタオルや軍手など生活必需品を贈りました。

品物は金融機関や団体、個人などから届けられた善意。会員は心を込めて仕分け、関係施設へ発送しました。

後日届いたお礼状には「歳末の寒気を払って元氣よく顔を拭いしタオルの温もり」の一句。歳末に心がつながりました。

カルタに学ぶいにしへの道

小学生「日新いろは歌」カルタ取り大会



第二回吹上地域小学生「日新いろは歌」カルタ取り大会が十二月九日、吹上砂丘荘で開かれ、地域内四つの小学校から三十九人が参加し、熱戦を展開しました。

大会は二年生ずつで対戦。予選二回と順位決定戦まで、三試合で競われました。「いにしへの」と、詠み人の声を聞きもらすまいという静寂を破り、畳を叩く音だけが響きました。

伊作城で生まれ育った日新公が、四十七首に託した教えは、四六〇年経った現代にも息づいています。上位の成績は次のとおりです。

【一、二年生】①舞田翼(和田) ②脇芳和(花田) ③下野陽(永吉) 【三、四年生】①脇恵美(花田) ②小永吉健太(花田) ③本田瑞葵(永吉) 【五、六年生】①大迫佳奈(花田) ②大迫唯那(花田) ③田代希生(花田)

参加者に大きな示唆

県PTA活動研究委嘱公開



日置、いちき串木野両市のPTA会員ら六百人が参加して、県PTA活動研究委嘱公開と日置地区フォーラム「父・かえる」が十二月二日、吹上中央公民館で行われました。

六年ぶりに吹上で開催された大会は「心豊かでたくましく生きていく子どもを育てるPTA活動はどうあればよいか」が研究主題。シンポジウムでは永吉小が「おやじ会」、伊作小が「一人一役」、吹上中が「食育」について、これまでの研究成果や今後の課題を発表しました。子どもの健全育成のための積極的な実践事例は、参加者に大きな示唆を与えました。

子どもを取り巻く環境は年々厳しくなっています。家庭と学校、そして地域の連携が叫ばれる現在、子育て集団として、PTAの存在意義はさらに高まっています。

スパイシーな食文化を体験

マレーシア料理教室



マレーシアの文化を味覚で知ってもらおうと、マレーシア交流実行委員会が主催して十二月三日、料理教室が吹上中央公民館でありました。

メニューはミージャワ(カレー麺)やタウフスンバ(豆腐包み揚げ)など四品。国際交流員のザカリアさんや研修生を講師に、独特の調味料を使ったスパイシー料理に挑戦。試食では異国の食事に舌鼓を打ちました。

学習・研究成果で地域と交流

県立農業大学校で「農大祭」



和田に移転開校して以来毎年開催されている「農大祭」が十二月十六日、鹿児島県立農業大学校で行われ、およそ四千人が訪れました。この祭りは、学習、研究成果の紹介や販売を通じて地域との交流を図るのが目的です。今年は「食べておいしい、見て楽しい、みんなの笑顔がそこにある」がテーマ。

十時の開場と同時に、即売会場はお目当ての農畜産物を買いたい求める長蛇の列ができました。中でも農大産黒毛和牛は二時間待ち。購入個数が制限されるほどの盛況ぶり。「十日前から備えた」という花類も売り切れ続出。学生の模擬店にも人垣ができました。

農業開発総合センターの「公開デー」も同時に開かれ、来場者は、施設を見学したり、職員に栽培法を聞いたりしていました。

山神の郷に手すり設置



十月に開催された山神の響炎を観覧した県外の篤志家が寄付したもので、手すりは三段にわたって設置。利便性の高まった山神の郷へお越しく下さい。

埼玉の高校生、修学旅行で来訪(12/7)



深谷商業高校の女子生徒二十二人が塩づくりを体験。海のないまちから来た高校生は、潮の香りと塩の結晶、そして暖かい鹿児島弁に感動したと話しました。

猪のごとく威勢よく

吹上青松太鼓新春初打ち



吹上青松太鼓保存振興会の新春恒例行事となった初打ちが一月一日、久多島神社境内でありました。

太鼓の響きで猪年の威勢のいい新年を迎えようと、早朝にも関わらず、初詣客らが大声詰め掛けました。

「元氣をありがと」「一年がんばるね」。観覧者は力みなぎる演奏に一年の鋭気をもらい、感謝の拍手を送りました。

平成19年4月分から水道料金が変わります

平成22年度から市内全域で同一料金に！

市では、平成十八年四月から日置市水道事業に日吉・吹上地域の簡易水道事業を統合して、市内全ての水道事業に地方公営企業法を適用し、水道の使用料金により事業を運営する独立採算の原則のもとで、事業経営を行ってまいります。

この会計方式を統合するまでは、旧伊集院町と旧東市来町の水道事業は「企業会計」のもとで資産の減価償却を行い留保資金として確保し、施設改良などの資金として活用してきましたが、旧日吉町と旧吹上町の場合は「簡易水道事業特別会計」として事業を運営し、施設整備などに不足する財源は企業債（借入金）または一般会計からの繰入に頼ってきました。

今回、会計方式を「企業会計」として統一したこと、減価償却費や企業債償還金の財源を確保するとともに、日置市内の水道料金の地域格差を是正するため、水道料金を見直し、次のとおり改定を行うこととしました。

料金改定の考え方

水道事業は、合併協議の中で合併後五年以内に統一した料金設定を行い段階的に調整していくことや全ての水道事業に地方公営企業法を適用していくことが確認されており、これに基づき新市となつてから、各旧町の水道事業の分析を実施しながら、水道事業運営審議会等で料金改定の検討を行ってまいりました。

水道料金は「効率的な経営のもと適正な原価に照らし、公正妥当なものでなければならぬ」とする原則を踏まえ、隔月納付や委託事業の見直し、人件費の削減など、より一層の経費削減を行うなど、原価の抑制に努めてまいりました。

改定する理由としては、料金統一の必要性や減価償却費・企業債償還金の財源確保の他に、これまで長期にわたり同一料金で事業運営を行い、利用者の負担増を回避してきたこともあげられます。

今回の改定のための料金算定期間は、平成十九年度から二十三年度までの五年間の人件費・企業債償還金・減価償却費・電気料、修繕改修費など、全ての経費を見込み算定しています。

また、施設整備に当たっては留保財源を取崩しながら実施していくことや使用料金を四年間で段階的に引き上げ調整をするなど、利用者の負担増の軽減も考慮しました。

水道は利用者皆さんの水道であり、水道事業の健全な経営と財政基盤の確立のもと、安全で安心して飲める水の安定供給に努めてまいりますので、料金改定と水道事業へのご理解とご協力をお願いします。

新料金の推移

改定される水道料金の推移を一カ月二十四m³（一般家庭での平均的使用量）使用した場合で見ると（下表参照）、消費税込みで二千九百六十円（平成二十二年）となり、最も上昇

率が高くなるのは吹上地域で、一九・八割（四百九十円）となります。全市平均でも、約一四割の改定率となっております。

改定料金の適用

新料金は、四月以降実際に使用した五・六月分から適用され、七月納付分からとなります。今後、平成二十二年までは、平成十九年四月からと同様に、調整のため毎年料金が変更されることとなります。

口径変更ができます

市の水道利用者のうち、水道メーターが最小口径の十三ミリメートルの設置者は、市全体の九五割で、残りの五割（一、〇六〇件）は口径二十ミリメートル以上の設置者です。

今後は、口径別基本料金制でなかった三地域（東市来・日吉・吹上）の水道メーター口径が二十ミリメートル以上の設置者にとっては、大きい口径ほど基本料金の負担が大きくなることから、現在の口径を維持する必要がある場合は、小さな口径のメーターへ申請により変更することができます。ただし、この変更に係る工事費や申請・検査手数料は、自己負担となります。

なお、現在使用しているメーターの口径は、検針時のお知らせ票に記載してあります。

料金体系

水道事業の料金体系については、鹿児島県内でも約七割と多くの事業者が「口径別基本料金」を採用しています。市水道事業においてもこの料金体系を実施することで、経営基盤の強化を図っていくこととしています。

上の三地域では単一基本料金としましたが、水道メーターの口径の大きさによって流量が異なることから、口径ごとの基本料金を設定していた伊集院地域の基本料金をもとに、さらに流量の見直しや近隣市町との比較を行い、口径別基本料金を設定しました。

り基本料金と従量料金（使用水量に応じて負担してもらう料金）を収めていただく「二部料金制」としています。

各旧町の従量料金をもとに、改定率ができるだけ高くならないように、また近隣市町の料金水準も参考に、必要な財源を確保できるものとして一m³当たり七十円からとしました。

一カ月に五千m³を超える大量使用部分は、大幅な負担増とな

従量料金

ることから一m³当たり十円減額し、百三十円と設定しました。

お問い合わせ先

本庁・各支所の水道担当課へお尋ねください。
 本庁 水道課
 東市来支所 水道課
 日吉支所 土木建設課
 吹上支所 土木建設課

市水道料金改定表(年次別調整額)

1. 基本料金(消費税別)

(単位:円)

口径区分	年度	東市来地域	伊集院地域	日吉地域	吹上地域
13mm	現行	550	500	550	420
	19年度	562	525	562	465
	20年度	575	550	575	510
	21年度	587	575	587	555
	22年度	600			
20mm	現行	550	750	550	420
	19年度	625	775	625	527
	20年度	700	800	700	635
	21年度	775	825	775	742
	22年度	850			
25mm	現行	550	1,000	550	420
	19年度	675	1,012	675	577
	20年度	800	1,025	800	735
	21年度	925	1,037	925	892
	22年度	1,050			
30mm	現行	550	-	550	420
	19年度	887	1,225	887	790
	20年度	1,225	1,450	1,225	1,160
	21年度	1,562	1,675	1,562	1,530
	22年度	1,900			
40mm	現行	550	2,200	550	420
	19年度	1,137	2,375	1,137	1,040
	20年度	1,725	2,550	1,725	1,660
	21年度	2,312	2,725	2,312	2,280
	22年度	2,900			
50mm	現行	550	4,300	550	420
	19年度	1,762	4,575	1,762	1,665
	20年度	2,975	4,850	2,975	2,910
	21年度	4,187	5,125	4,187	4,155
	22年度	5,400			
75mm	現行	550	8,700	550	420
	19年度	3,112	9,225	3,112	3,015
	20年度	5,675	9,750	5,675	5,610
	21年度	8,237	10,275	8,237	8,205
	22年度	10,800			
100mm	現行	550	17,500	550	420
	19年度	4,787	17,500	4,787	4,690
	20年度	9,025	17,500	9,025	8,960
	21年度	13,262	17,500	13,262	13,230
	22年度	17,500			

2. 従量料金(消費税別)

(単位:円/使用水量1m³につき)

従量区分	年度	東市来地域	伊集院地域	日吉地域	吹上地域
5mまでの分	現行	60	60	60	60
	19年度	62	62	62	62
	20年度	65	65	65	65
	21年度	67	67	67	67
	22年度	70			
5mを超え10mまでの分	現行	80	60	70	60
	19年度	77	62	70	62
	20年度	75	65	70	65
	21年度	72	67	70	67
	22年度	70			
10mを超え20mまでの分	現行	100	95	90	90
	19年度	100	96	92	92
	20年度	100	97	95	95
	21年度	100	98	97	97
	22年度	100			
20mを超え30mまでの分	現行	110	120	100	110
	19年度	115	122	107	115
	20年度	120	125	115	120
	21年度	125	127	122	125
	22年度	130			
30mを超え40mまでの分	現行	110	130	100	110
	19年度	117	132	110	117
	20年度	125	135	120	125
	21年度	132	137	130	132
	22年度	140			
40mを超え5,000mまでの分	現行	120	130	100	110
	19年度	125	132	110	117
	20年度	130	135	120	125
	21年度	135	137	130	132
	22年度	140			
5,000mを超える分	現行	120	130	100	110
	19年度	125	130	110	117
	20年度	130	130	120	125
	21年度	130	130	130	130
	22年度	130			

※吹上地域の坊野地区営農用は、関係者に別途料金表を配布します。



▶駅前市民に飲酒運転等防止の呼びかけチラシを配布する会員



▶キャンペーンに参加した会員

飲酒の機会が多くなる年末年始を迎え、伊集院小売酒販組合による「飲酒運転撲滅と未成年者の飲酒防止キャンペーン」が十一月二十二日、JR伊集院駅前で行われました。

当日は、午前七時から松崎博臣理事長以下酒販組合の会員を始め伊集院税務署員や日置警察署員ら関係者約四十人が、「飲酒運転追放!」「未成年者の飲酒防止!」などと書かれたチラシを、通勤・通学途中の市民らに配布しながら飲酒運転等の防

年末年始の飲酒運転防止呼びかけ!

伊集院小売酒販組合

止を呼びかけました。

また、日置警察署管内の飲酒運転の検挙状況は昨年中で三十四件、そのうちの四件が事故に繋がっている。松崎理事長は、「飲酒運転が社会問題化する中で、酒類を販売する立場として正しい酒との付き合い方を願い、少しでも問題意識を持っていただき、飲酒運転等の防止に役立てば何よりです」と、初めての取り組みに満足そうでした。

該当する部分を で囲んでください。

- 今、インターネットに接続されていますか
はい (通信事業者は)
いいえ (新規に接続したいまたは接続したいが環境がない)
- 既に接続されている方にお尋ねします
通信中に切断されることがありますか はい いいえ
通信速度に満足されていますか はい いいえ
- 「2」で問題をお持ちの方で、市の光ケーブルの利用についてお尋ねします
・利用したい
・個別に対応を考えている

この調査は要望を把握するためのもので申し込みではありません。

▲点線に沿って切り取ってください。

お知らせ

鹿児島地方方法務局 南さつま出張所を統合



これまで、日置市吹上地域の登記事務（不動産・財団等）については、鹿児島地方方法務局南さつま出張所（旧加世田出張所）で取り扱ってききましたが、平成19年2月13日(火)から、鹿児島地方方法務局において取り扱うこととなります。

なお、登記簿謄本（登記事務証明書）等は郵送でも請求することができます。

【お問い合わせ先】
鹿児島地方方法務局
 〒890-8518
 鹿児島市鴨池新町1番2号
 TEL 099-259-0680
鹿児島地方方法務局南さつま出張所
 〒897-0006
 南さつま市加世田本町50番地19
 TEL 0993-52-2561



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おめでた

伊集院地域 12月受付分(敬称略)		伊集院地域 (出生児)		伊集院地域 (保護者)	
有里美咲	(出生児)	益満心菜	(保護者)	益満心菜	(自治会)
留盛恵那	(出生児)	留盛恵那	(保護者)	留盛恵那	(自治会)
米丸幸太	(出生児)	米丸幸太	(保護者)	米丸幸太	(自治会)
重水景斗	(出生児)	重水景斗	(保護者)	重水景斗	(自治会)
大重裕暉	(出生児)	大重裕暉	(保護者)	大重裕暉	(自治会)
東市来地域 (出生児)	(出生児)	東市来地域 (出生児)	(出生児)	東市来地域 (出生児)	(出生児)
上江聖	(出生児)	上江聖	(出生児)	上江聖	(出生児)
堀田滯乃	(出生児)	堀田滯乃	(出生児)	堀田滯乃	(出生児)
東市来地域 (出生児)	(出生児)	東市来地域 (出生児)	(出生児)	東市来地域 (出生児)	(出生児)
林真央	(出生児)	林真央	(出生児)	林真央	(出生児)
満富心雪	(出生児)	満富心雪	(出生児)	満富心雪	(出生児)
柿内侑音	(出生児)	柿内侑音	(出生児)	柿内侑音	(出生児)
馬場隆樹	(出生児)	馬場隆樹	(出生児)	馬場隆樹	(出生児)
山元優奈	(出生児)	山元優奈	(出生児)	山元優奈	(出生児)
馬場添早紀	(出生児)	馬場添早紀	(出生児)	馬場添早紀	(出生児)
吉田衣織	(出生児)	吉田衣織	(出生児)	吉田衣織	(出生児)
村上虎次郎	(出生児)	村上虎次郎	(出生児)	村上虎次郎	(出生児)
西郷聖翼	(出生児)	西郷聖翼	(出生児)	西郷聖翼	(出生児)
高良莉沙	(出生児)	高良莉沙	(出生児)	高良莉沙	(出生児)
岡村和奏	(出生児)	岡村和奏	(出生児)	岡村和奏	(出生児)
伊集院地域 (出生児)	(出生児)	伊集院地域 (出生児)	(出生児)	伊集院地域 (出生児)	(出生児)
伊集院地域 (出生児)	(出生児)	伊集院地域 (出生児)	(出生児)	伊集院地域 (出生児)	(出生児)

おこやみ

吹上地域 (出生児)		吹上地域 (保護者)		吹上地域 (自治会)	
有村颯	(出生児)	有村颯	(保護者)	有村颯	(自治会)
原口幸心	(出生児)	原口幸心	(保護者)	原口幸心	(自治会)
川野奈花	(出生児)	川野奈花	(保護者)	川野奈花	(自治会)
上村怜	(出生児)	上村怜	(保護者)	上村怜	(自治会)
久留ノ	(出生児)	久留ノ	(保護者)	久留ノ	(自治会)
留盛ノ	(出生児)	留盛ノ	(保護者)	留盛ノ	(自治会)
松尾フジミ	(出生児)	松尾フジミ	(保護者)	松尾フジミ	(自治会)
大重シケ	(出生児)	大重シケ	(保護者)	大重シケ	(自治会)
上村貞子	(出生児)	上村貞子	(保護者)	上村貞子	(自治会)
北山勝哉	(出生児)	北山勝哉	(保護者)	北山勝哉	(自治会)
高山フミ	(出生児)	高山フミ	(保護者)	高山フミ	(自治会)
下茂親二	(出生児)	下茂親二	(保護者)	下茂親二	(自治会)
日吉地域 (故人)	(故人)	日吉地域 (故人)	(故人)	日吉地域 (故人)	(故人)
檜物エミ	(故人)	檜物エミ	(故人)	檜物エミ	(故人)
野下ヨシ子	(故人)	野下ヨシ子	(故人)	野下ヨシ子	(故人)
今中ヒデ	(故人)	今中ヒデ	(故人)	今中ヒデ	(故人)
小正末藏	(故人)	小正末藏	(故人)	小正末藏	(故人)
中島忠則	(故人)	中島忠則	(故人)	中島忠則	(故人)
田畑稔	(故人)	田畑稔	(故人)	田畑稔	(故人)
山口ツネ	(故人)	山口ツネ	(故人)	山口ツネ	(故人)
檜物コト	(故人)	檜物コト	(故人)	檜物コト	(故人)
吹上地域 (故人)	(故人)	吹上地域 (故人)	(故人)	吹上地域 (故人)	(故人)
瀧田静夫	(故人)	瀧田静夫	(故人)	瀧田静夫	(故人)
川野ミエ	(故人)	川野ミエ	(故人)	川野ミエ	(故人)
馬籠美義	(故人)	馬籠美義	(故人)	馬籠美義	(故人)
尾下茂	(故人)	尾下茂	(故人)	尾下茂	(故人)
黒葛ミネ	(故人)	黒葛ミネ	(故人)	黒葛ミネ	(故人)
原田ヨシ	(故人)	原田ヨシ	(故人)	原田ヨシ	(故人)
松原秀夫	(故人)	松原秀夫	(故人)	松原秀夫	(故人)
山田ハツエ	(故人)	山田ハツエ	(故人)	山田ハツエ	(故人)
下和田トミ	(故人)	下和田トミ	(故人)	下和田トミ	(故人)
山崎勇藏	(故人)	山崎勇藏	(故人)	山崎勇藏	(故人)
西間庭弘	(故人)	西間庭弘	(故人)	西間庭弘	(故人)
池畑文男	(故人)	池畑文男	(故人)	池畑文男	(故人)
神之門美智子	(故人)	神之門美智子	(故人)	神之門美智子	(故人)
吹上地域 (享年)	(享年)	吹上地域 (享年)	(享年)	吹上地域 (享年)	(享年)
天昌寺	(享年)	天昌寺	(享年)	天昌寺	(享年)
龜原	(享年)	龜原	(享年)	龜原	(享年)
浜田中	(享年)	浜田中	(享年)	浜田中	(享年)
芋野	(享年)	芋野	(享年)	芋野	(享年)
永吉ふもと	(享年)	永吉ふもと	(享年)	永吉ふもと	(享年)
西原	(享年)	西原	(享年)	西原	(享年)
東本町	(享年)	東本町	(享年)	東本町	(享年)
下与倉	(享年)	下与倉	(享年)	下与倉	(享年)
上与倉	(享年)	上与倉	(享年)	上与倉	(享年)
南湯之元	(享年)	南湯之元	(享年)	南湯之元	(享年)
北湯之元	(享年)	北湯之元	(享年)	北湯之元	(享年)
小野馬場	(享年)	小野馬場	(享年)	小野馬場	(享年)
日添	(享年)	日添	(享年)	日添	(享年)
二瀨	(享年)	二瀨	(享年)	二瀨	(享年)
帆之港	(享年)	帆之港	(享年)	帆之港	(享年)
熊野	(享年)	熊野	(享年)	熊野	(享年)
毘沙門	(享年)	毘沙門	(享年)	毘沙門	(享年)
八幡	(享年)	八幡	(享年)	八幡	(享年)
南区	(享年)	南区	(享年)	南区	(享年)
中区	(享年)	中区	(享年)	中区	(享年)
日置麓	(享年)	日置麓	(享年)	日置麓	(享年)
皆田東	(享年)	皆田東	(享年)	皆田東	(享年)
元伊作田	(享年)	元伊作田	(享年)	元伊作田	(享年)
北山	(享年)	北山	(享年)	北山	(享年)
秋光園	(享年)	秋光園	(享年)	秋光園	(享年)
元湯	(享年)	元湯	(享年)	元湯	(享年)
堀内	(享年)	堀内	(享年)	堀内	(享年)
堀内	(享年)	堀内	(享年)	堀内	(享年)



ギョウワロー 私の作品展

「おもと(万年青)」

川路 忠雄さん(79歳) 吹上町今田

植物栽培が好きで始めたおもと(万年青)。栽培を始めてから約40年になります。おもとは植え方、水のかけ方、肥料の施し方など大変手間のかかる植物ですが、四季によって変わる様子を見ていて飽きません。3月から4月ぐらいい出る新芽が一番の楽しみになっています。現在、9人で構成されるおもと同好会で月1回の定例会を開催し、会員がそれぞれ育てているおもとを持ち寄り、意見交換を行っています。これからおもと栽培者を増やして、たくさんのおもと栽培の楽しさを共有したいですね。



ウオッチ まちの文化財 20

梅岳寺跡(伊集院地域)

下谷口地区四郎園自治会の墓地に、古い石塔と仏像が残っています。これは天文年間(1532~1554年)に、戦国武将島津忠良(義弘の祖父)が、舜有和尚のために創建した梅岳寺の跡です。

舜有は、谷山にあった皇徳寺の住職舜田の弟子で、ともに学識の高さで知られていたようです。戦乱がひどくなり、2人は伊集院に逃げ、小さな庵に住んだと伝えられています。忠良は、息子の島津本家当主貴久とともに伊集院を治めるようになった折、舜田と舜有を学問の先生として迎えました。舜田のために加世田に日新寺(現在の竹田神社)を、舜有のために梅岳寺を創建しました。

2人の教えを受けた忠良は、47首からなる教訓歌「いろは歌」を作りました。「いろは歌」は江戸時代の終わりまで、武士の重要な教えとして唱えられ続けました。

梅岳寺は廃仏毀釈で廃寺になりましたが、市の有形文化財に指定された舜有の木像が残っており、現在伊集院地区公民館で12月から3月まで公開されています。

引用参考文献 『伊集院郷土史 第一部』伊集院町



Access 本庁から車で5分



ゆめ & チャレンジ

私の夢

吉利小学校六年 野久尾 美菜さん

私の将来の夢は、ペットトリマーになることです。理由は、動物の世話をしたり、遊んだりすることが大好きだからです。私のいとこが東京に住んでいて、その近くにペットトリマーをしている人がいます。その人は、自分の家でお客さんの犬を世話しています。ときどき東京に遊びに行ったらその家に行つて手伝いをします。散歩に行ったり、えさをあげたり、小屋をそつじしたりします。他にも、カットやシャンプーなどをするけど私にはまだできませんでした。犬の世話も大切だけど、一番大切なことは、動物の気持ちを考えることだと思います。だから、ペットトリマーを目指してたくさん勉強し、いろいろな動物の世話をしたいです。

いきいき ひと

シリーズ⑩



サラリーマンからバラ栽培農家へ、Uターン就農で地域に貢献

「両親が高齢で自分が長男だから」という思いから、四十歳でサラリーマンからバラ栽培農家として就農した満尾さん。大学で学んだ農業経験と夫婦で力を合わせてできるという理由からバラ栽培を選びました。バラ栽培農家は市内にあまりないことから、就農した当時は手探りでスタートとなり、土地探しや資金繰りはもちろんのこと、先輩農家で実習をさせてもらったり、自分で勉強したりと苦労しました。また、年間を通して販売できるように、自宅裏にビニールハウスを設置。「ほとんどの農家はハウスが自宅から離れていますが、自宅裏にハウスがあるので近くで助かっています」と苦労を感じさせません。自宅が国道二七〇号線沿いにあることやお客さんの口コミなどで、現在では市内外からたくさんのお客さんが訪れるようになりました。「バラを贈り物として買つて行かれるお客さんが多いです。お祝い事が多い時期は注文が多く、忙しくなりますね。バラだけを栽培しているのでも、生産者価格で販売できる点も喜ばれています」。最近では、奥さんへの贈り物として買われる男性客も増えてきたようで、「流行の移り代わりが激しい分、これからはお客さんのニーズに合わせて品種を変えていくことが必要ですね」と笑いながらもこれからの取り組みに気合十分です。「農業は一日の労働時間を自由に調整できませんが、なかなか連休はとれません。七転八起の精神と健康第一を合い言葉に継続することが大切だと思います。バラ栽培も手間がかかりますが、やっぱりお客さんに喜んでもらえる時が嬉しいですね。丹精込めて育てたバラを全てのお客さんが見て喜んでくれる事。それが私にとっての一番の喜びです」



満尾 哲行さん [52歳]

日吉町吉利 (吉利中区自治会)

18年間勤めていた会社を退職後、平成5年に実家のある日吉町吉利に戻り、バラ栽培農家として就農。平成17年からは鹿児島県花卉農協組合の理事を務める。

健康情報 ひおき シリーズ(12)

心もからだも健康になればみんな幸せ

冬季に流行する胃腸かぜ(感染性胃腸炎)にご注意を!

感染性胃腸炎は一年を通じて発症していますが、最近では冬場のノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスによる胃腸炎が増えており注意が必要です。

どんな症状が出るの?

原因となるウイルスによって少しずつ症状が異なりますが、嘔吐、腹痛、下痢、発熱などです。これらの症状が単独または、複数の症状が様々な組み合わせで出現しますが、原因となる病原体、患者個人間で大きな差があり、症状の重さも様々です。特に高齢者や乳幼児など抵抗力の弱い方では重症になることがあります。

もしかかってしまったら?

- ◎かかりつけの医療機関を受診しましょう
- ◎温かい飲み物(胃腸に刺激の少ないもの)やスープなどで水分補給を行い、消化の良いものをおなかの状態によって選んで食べましょう
- ◎体力を消耗しないように十分な休養と睡眠をとりましょう

どうしたら予防できるの?

- ◎トイレの後、調理の際、食事の前にはよく手を洗いましょう
- ◎手洗いの後、使用するタオルなどは清潔なものを使用しましょう
- ◎十分な睡眠と栄養を取るようにして、体調を良好に保つようしましょう
- ◎生鮮食品(野菜、果物など)は、十分に洗浄しましょう
- ◎調理の際は、食品の中心部まで十分に加熱してから食べましょう(湯通し程度の加熱ではウイルスは死滅しません)
- ◎使用した調理器具はそのつど洗浄消毒しましょう